

第8回 島根県民文化祭

第43回
島根県総合美術展
(県展)

作品募集要項

応募方法等お問い合わせ先

島根県環境生活部文化国際課文化振興室
〒690-8501 松江市殿町1番地 電話(0852)22-5878

■ 主催

島根県、島根県文化団体連合会、美術関係諸団体

■ 協賛

朝日新聞松江総局、毎日新聞松江支局、読売新聞松江支局、産経新聞松江支局、日本経済新聞社松江支局、中国新聞社、山陰中央新報社、新日本海新聞社、島根日日新聞社、共同通信社松江支局、時事通信社松江支局、NHK 松江放送局、BSS 山陰放送、日本海テレビ、山陰中央テレビ、エフエム山陰、島根県ケーブルテレビ協議会、財団法人こうぎん島根文化振興財団、島根県公立文化施設協議会、しまねミュージアム協議会

第43回 島根県総合美術展

① 応募者の資格 県内に在住・在勤・在学している人及び県出身者(中学生以下を除く)

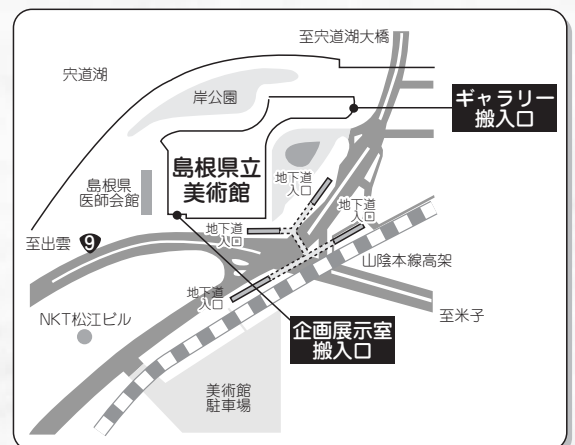
② 作品の種別・応募点数

- (1) 日本画……………1人1点
- (2) 書・工芸・写真・デザイン・彫刻……………1人2点まで
- (3) 洋画……………1人3点まで

③ 作品の規格等

未発表の自作新作の作品(他の展覧会・コンテスト等に出品・応募されていない作品に限る)とし、規格は次のとおりとする。

- (1) 日本画
 - 30号以上80号までの額装の作品で額縁巾5cm以内とする。
ただし、30号以上50号まで(画面寸法:116.7cm×116.7cm以内)は縦・横自由画面とし、60号以上M80号まで(画面寸法:縦145.5cm×横89.4cm以内とする。)は縦画面のみとする。
 - 水墨画、軸装作品、ガラス(アクリル入り)の額装は受け付けない。
 - 額縁には必ず吊りひもをつけておくこと。
- (2) 書
 - 漢字、かな、近代詩文書、大字書、前衛書、篆刻の6部門とする。
 - 6部門を次の2分野に分ける。
漢字、かな、篆刻……………古典分野
近代詩文書、大字書、前衛書……………現代書分野
 - 同じ分野でない場合は、1人2点まで出品可能とする。
但し、古典分野の中で同一部門でない場合は可とする。(例:漢字とかな、漢字と篆刻の組合せ等)
 - 表装は額、枠仕立てとし、規格は次のとおりとする。
イ. 小画仙紙縦半切型(紙の寸法は140cm×35cm。仕上がり寸法は170cm×55cm以内)
ロ. 小画仙紙横半切型(紙の寸法は70cm×70cm。仕上がり寸法は90cm×90cm以内)
ハ. 小画仙紙全紙型(紙の寸法は140cm×70cm。仕上がり寸法は170cm×90cm以内)
ニ. 3尺×4尺型(紙の寸法は87cm×118cm。仕上がり寸法は90cm×120cm以内)
ホ. 篆刻は60cm×50cm以内
 - 上記規格で全て縦横自由とする。
ガラス入り又はアクリル入りのものは受け付けない。ただし篆刻はアクリル使用可。
- (3) 洋画
 - 油彩(混合素材を含む)及び水彩は、20号以上130号までの作品で額装のこと。
 - 版画は、サムホール程度を下限とし、額装のこと。
 - 油絵のガラス入り(又はアクリル入り)の額装は受け付けない。
- (4) 工芸
 - 工芸品として認められるもので、次のものを除く。
◆ 創作性の希薄なもの(模作・複製的傾向の強い作品など)。
◆ 特別な展示を要するもの。
◆ 取り扱い管理が極端に困難なもの。
 - 出品物は安全な容器におさめ、包み布や容器には作品名と氏名を明記しておくこと。
 - 壁面に飾る場合は吊りひもをつけておくこと。
- (5) 写真
 - 写真パネルの大きさは、単写真は640mm×530mm、組写真は600mm×900mmとし、木製パネル貼りとする。
 - パネルの厚さは出来上がり25mm~30mmまでとする。
 - 単写真の印画紙は全紙とし、組写真は四切以上の作品をレイアウトする。
- (6) デザイン
 - テーマ部門及び自由部門とする。
 - テーマ部門は島根県及び市町村の環境、自然、文化、観光をテーマとした作品で、固有名詞の記載は可。
 - テーマ部門、自由部門ともに平面作品はB2判以上、立体作品は高さ30cm以上、重量30kg以内とする。
 - 表現、材料は自由、平面作品はパネル張り又は額装、ひもをつけておき、立体作品とともに展示可能なものとする。
- (7) 彫刻
 - 高さ200cm、重量200kg以内の立体作品とする。



(県展) 作品募集要項

4 作品の出品

(1) 受付・場所・日時等……搬入場所：島根県立美術館（松江市袖師町1-5）

（種目ごとの
受付事務局）

出入りは、
各搬入口を
ご使用ください。
（左下図参照）

種目	受付（事務局）	搬入場所及び時間
日本画	島根日本画協会 仁多郡奥出雲町大呂1764 畑 幸雄 TEL (0854) 52-1732	県立美術館企画展示室 11/13(土) 13:00~15:00
書	島根書道会 益田市須子町17-35 佐々木 龍雲 TEL (0856) 31-4247 FAX (0856) 31-4248	県立美術館企画展示室 11/13(土) 9:00~10:30
洋画	島根洋画会 斐川町大字直江1099-1 持田 隆志 TEL 090-3638-2892	県立美術館ギャラリー 11/13(土) 10:00~17:00
工芸	島根工芸連盟 安来市黒井田町362 青戸 秀則 TEL (0854) 22-1182 TEL (0854) 22-6777	県立美術館企画展示室 11/13(土) 10:00~13:00
写真	島根県展写真部門実行委員会 松江市西川津町325 足立 修吉 TEL (0852) 26-8170	県立美術館ギャラリー 11/13(土) 13:00~17:00
デザイン	島根デザイン連盟 雲南市加茂町南加茂96 遠藤 毅 TEL (0854) 49-6403	県立美術館ギャラリー 11/13(土) 13:00~17:00
彫刻	島根彫刻会 松江市八雲台2-20-20 井上 博 TEL (0852) 23-8356	県立美術館企画展示室 11/13(土) 10:00~12:30

- (2) 出品に際しては、別添の出品票・作品預り証に必要事項を記載するとともに、出品作品の裏面右上に別添の作品票を必ず貼付してください。
(3) 搬入期間中に直接作品を持参し、作品預かり証を受領してください。（時間厳守）
(4) 運送業者等に託送の場合は、梱包に「県展作品」と朱書きし、時間指定により各受付ごとの搬入時間に到着するよう搬入場所あて発送してください。
(5) 未表装作品を出品する場合は、受付種目ごとの指定の表装店を経由して出品することができます。
(6) 期間内に間に合わないもの、規格に合わないもの、出品料のないもの、出品票の記入に不備があるもの等については受け付けできませんのでご承知ください。

5 作品の返却・場所・日時等

- (1) 中央展 ・返却場所：島根県立美術館 各展示場所(出入は各搬入口を使用してください。)
・搬出期間：平成22年11月28日(日) 17:00~18:30 及び 平成22年11月29日(月) 9:30~12:00
・応募作品は、搬出期間中に上記各種目の受付（事務局）にて作品預り証と引き換えに返却します。
・運送業者等に返送を依頼した者は、受付（事務局）に対しその旨を申し出てください。
・未表装作品を出品した者は、特に希望のないかぎり指定表装店を経由してのみ返却します。

- (2) 移動展 ・展示作品の返却方法等については、主催者（島根県）から別途通知します。
※各会場とも搬出期間経過後の未搬出作品の保全について、主催者は責任を負いません。
なお、未搬出作品は、荷造運賃着払いで出品者あて返送しますので、ご承知ください。

6 作品の公開 審査の上、優秀な作品を次の会場で展示します。

- (1) 中央展 会場 島根県立美術館（松江市袖師町1-5） 企画展示室及びギャラリー
会期 平成22年11月20日(土)~平成22年11月28日(日) (24日(水)は休館日となっております。)
(2) 移動展 中央展で展示された作品のうち、入賞作品のほか数十点を公開します。
会場 島根県立石見美術館（益田市有明町 島根県芸術文化センター「グラントワ」内）展示室D
会期 平成23年1月20日(木)~平成23年1月23日(日)
(3) 開館時間=各会場とも10:00~18:30（入場は18:00まで）※最終日は10:00~17:00

7 賞 優秀な作品に対して、種目別に次の賞を贈ります。

知事賞…1名 金賞…1名 銀賞…2名 銅賞…3名 入選（左記については郵便で直接ご本人に通知します。）
その他、各主管美術団体が設ける賞………日本画 島根日本画協会賞、島根日本画協会奨励賞、島根日本画協会新人賞
書 島根書道会賞、島根書道会特選、島根書道会秀作
工芸 島根工芸連盟賞
写真 島根県展写真部門実行委員会賞
デザイン 島根デザイン連盟賞、島根デザイン連盟奨励賞
彫刻 島根彫刻会賞、島根彫刻会奨励賞

8 表彰式 各受賞者に対して、次の日程で表彰式を行います。

知事賞、金賞、銀賞、銅賞の受賞者 平成22年11月28日(日) 15:00~16:00 島根県立美術館ホール
※入選者には、賞状をご自宅に郵送します。（表彰式は行いません。）
その他各主管美術団体賞 平成22年11月28日(日) 16:00~ 各展示場所（ただし工芸は講義室）

9 出品料 各種目ごとに受付時にお納めください。

各種目1人あたり：3,000円（ただし、書で2点応募する場合は5,000円、工芸・彫刻で2点応募する場合は4,000円）

10 審査 島根県が委嘱した審査員が審査にあたります。

【県外審査員】

種 目	審 査 員
工 芸	金子 賢治氏（茨城県陶芸美術館館長）
写 真	林 義 勝氏（社）日本写真家協会会員・林 忠彦作品研究室代表）
デザイン	秋 山 孝氏（多摩美術大学教授・グラフィックデザイナー）

【県内審査員】

種 目	審 査 員
日 本 画	小豆澤禮、安部富男、福岡小夜子、安部哲夫、大森幹雄、小村俊美、中村康二、柳楽幸司、畑 幸雄、東野布由美、藤井克美、吉岡珠恵
書	金津大潮、山藤耕子、角折和夫、戸津川政世、長浜晴風、野上正紘、室下景雲、山崎銀川、吉岡右巨、渡辺玄海
洋 画	阿式康央、安部 操、石橋 博、伊藤 孟、井上春雄、荏田和子、小野田博子、鹿島昭一、梶谷修弘、勝田敏夫、勝部和子、門脇博光、金築秀俊、金本裕行、川井一玄、神庭 明、杵築 伸、北本雅己、清村定男、栗原清司、桑本京子、古浦秀明、近藤 隆、佐田尚穂、佐藤收男、篠田正美、清水俊二、杉谷俊一、杉原孝芳、角 洋子、武上秋津、永尾和子、中木征一郎、持田隆志、森田 廣、山岡晴夫、米原 智、若林俊樹
工 芸	尾野晋也、福郷惣作、福岡琇士、正木 潤、森山雅夫、石村 稔、野白千晴、松本三千子、石飛勝久、多々納真、青戸秀則
写 真	安達 彰、有澤一則、江川安夫、江角英之、岡 敏文、川本貢功、小林茂雄、佐々木聡、品川 功、竹本晴男、原 隆利、古瀬俱之、宮廻 功、吉崎佳慶
デザイン	石野 真、遠藤 毅、寺尾 堂、寺戸良信、平江 透、増田竹男、近藤 隆、奥原直夫、狩野 順、野々内政美、奥美奈子、渡部美和子、春日謙一、小原恭子、内田京子
彫 刻	荒木文夫、山岡弘迪、落合 誠、井上 博、佐藤信光、松本健志

11 その他

- ・ 出品票・作品預り証・作品票に受付番号を除く事項を必ず記入の上、作品を出品してください。
- ・ 工芸及びデザインの立体作品展示に必要な用具（衣紋掛など）は、作品と同時に搬入してください。
- ・ 作品の出品日及び返却日は、かなりの混雑が予想されますので、できるだけ美術館の駐車場をご利用の上、各搬入口までお越しください。
なお、11月28日の作品返却については、美術館の企画展示室及びギャラリーの各搬入口付近への一般車両の乗り入れは堅くお断りいたします。
- ・ 作品の出品や返却の具体的な手続きについては、④（1）の種目ごとの受付（事務局）へお問い合わせください。
- ・ 展示会場で一般に配布する「出品目録」には、入賞及び入選作品について、①作品の題名、②作者の氏名、③作者の住所のうち市町村名を掲載する予定ですので、ご了承ください。
- ・ 入賞（知事賞、金賞、銀賞、銅賞）作品については、優秀作品集及び島根県のホームページに、①作品の画像、②作品の題名、③作者の氏名、④作者の住所のうち市町村名を掲載する予定ですので、ご了承ください。
- ・ 著作権侵害や肖像権侵害等の法律上の問題が発生した場合、主催者は責任を負いかねますので、出品者の責任において処理してください。
- ・ 応募作品は慎重に取り扱いますが、搬入から搬出までの間における事故および不慮の災害等による作品の破損、亡失等については責任を負いかねますので、ご承知ください。

作 品 票

作品票は、作品の裏面の右上に貼付してください。受付番号は記入しないでください。

第43回 島根県総合美術展（県展）

種 目 _____ 作品票

受付番号	— 1
受付区分	招待 ・ 一般公募
題 名	
住 所	
氏 名	
電 話	

第43回島根県総合美術展（県展）

種 目 _____ 作品票

受付番号	— 2
受付区分	招待 ・ 一般公募
題 名	
住 所	
氏 名	
電 話	

第43回 島根県総合美術展（県展）

種 目 _____ 作品票

受付番号	— 3
受付区分	招待 ・ 一般公募
題 名	
住 所	
氏 名	
電 話	

第43回島根県総合美術展(県展) 出品票

種目 _____

受付番号

ふりがな 氏 名	出品目録掲載名(雅号等)	出品歴の有無 有・無 (○で囲んでください)
(賞状配布等の都合につき、番地まで詳しく記入してください)		
住 所 〒		
電 話	(呼出)	

受 付 号 (記入せず)	題 名 (ふりがな)	種 類 洋画・工芸のみ記入 (洋画/油彩,水彩等) (工芸/陶,漆等)	大 き さ	審 査 結 果
- 1				
- 2				
- 3				

第43回島根県総合美術展(県展)

作品預り証

種 目	
作品点数	(受付番号)
氏 名	様
住 所	
電 話	
種 類	
題 名	

**** 領 収 証 ****

第43回島根県総合美術展(県展)
出品料として

円

領収いたしました。

平成22年11月13日

印

上記作品お預かりしました。

平成22年11月13日

印